



主題・スローガン

- 西宮クラブ会長 「みんなで考えよう！」 濱 浩一
- 地域奉仕・ 「地域社会とのコミュニケーションを見つめ直し
- 環境事業主査 私たちにできる社会貢献活動に取り組みましょう」 廣瀬一雄
- 六甲部部长 「困難な時にこそ YMCA とともに進もう」 若林成幸
- 西日本区理事 「原点を知り将来に生かす」
- 「立ち上がれワイズ モットーと共に！」 田上 正
- アジア会長 「新しい時代とともに、エレガントに変化を」
- 「今すぐ実行を」 Shen Chi-Ming
- 国際会長 「フェローシップとインパクトで次の 100 年へ」
- 「自己を超えて、変化を起こそう」 K.C.Samuel

2022年
12月
896号
(76期6号)



12月 西日本区強調活動

- CE 「それぞれ賜物を授かっているのですから、神のさまざまな恵みの良い管理者として、その賜物を生かして互いに仕えなさい。」ペトロの手紙Ⅰ4-10
タレントを生かして社会の必要に応えましょう。 福永 君二 クリスマス委員(米子クラブ)
- H ワイズメンズクラブ国際協会は、創設 100 年となりました。『先人に思いをはせるとともに、新たなヒストリーを築いていきましょう。』 濱田 勉 ヒストリアン(奈良クラブ)

芦屋・西宮クラブ合同クリスマス祝会

- 12月23日(金) 18時-21時(17時30分~受付)
ホテル竹園芦屋 3F 司会 福原吉孝・柏原佳子
1. 開会点鐘 大岩雅典会長
 2. ワイズソング 一同
 - 【礼拝の部】
 3. 讃美歌「もろびとこそりて」一同
 - 聖句朗読 島田恒
 - 奨励 権甲植伝道師
 - 讃美歌「あれ野のはてに」一同
 - 【祝宴の部】
 4. 祝辞
 - 食前感謝 藤田良祐
 - 乾杯挨拶 若林部長
 5. 会食歓談
 - 演奏 Madoca Yauchi カルテット
 6. ゲスト・ビジター紹介 福原吉孝、柏原佳子
 7. アピールタイム
 8. 演奏 Madoca Yauchi カルテット
 9. きよしこの夜 全員(輪になって)
 10. 閉会点鐘 濱浩一 会長

今月の聖句

「あなたの重荷を主にゆだねよ 主はあなたを支えてくださる。主は従う者を支え とこしえに動揺しないように計らってください」
詩篇 第55篇 23節 藤田良祐選

11月出席状況 (在籍会員数 21名)

第一例会 (12土)		第二例会 (24木)	
メン	6名	メン	8名
メネット	0名	メネット	0名
ゲスト	0名	合計	8名
MU	4名		
合計	10名	出席率	47.6%

ファンド

	11月	累計
ニコニコファンド	¥0	¥6,000
BF	¥0	¥12,045

会長 濱浩一 直前会長 廣瀬一雄 副会長(次) 未 副会長 石井 恭子
書記 小野 勅紘, 山口 吉郎 会計 重村 仁, 濱崎 進一 監事 岡田 佑一郎, 阪根 新 担当主事 藤田 良祐
地域奉仕・環境事業主査 廣瀬一雄 LD委員 馬場 貴英 組織検討安全対策委員 山口 吉郎

会長メッセージ

会長 濱浩一

11月12日(土)に宝塚ホテル翡翠の間にて開催された第21回六甲部部会(西宮クラブ第一例会)に6名で参加してきました。午前中(第一部)には宝塚市立文化施設:ソリオホールにおいて



『ワイズの地域貢献活動事例発表会』が開催され、西宮クラブとして災害被災者(地)支援『震災復興事業の支援を拡げる活動~宮古市の障がい者施設製品の販売支援』を発表させて頂きました。司会はYMCA せとうち総主事の太田直宏総主事で、会場も巻き込み見事な進行役ぶりで、廣瀬CS主査のタイムキーパーもお役目をしっかりと果たされました。また、ポップンリングーズの歓迎演奏も素敵でした。

午後からの第二部は会長としてバナーセレモニーに参加(部報の写真には写っていませんが…)し、その後の式典、懇親会(歌唱ショーあり)を同じ席の他クラブ会長と楽しんでまいりました。(参加者:小野メン、廣瀬メン、藤原メン、万本メン、山口メン、濱メン)

11月23日(祝・水)の第24回神戸YMCAインターナショナル・チャリティーランは藤田メンのみの参加となり、恒例のグループ・ランへの参加はありませんでした。

12月第一例会は12月23日(金)に芦屋クラブとの合同クリスマス例会で、第二例会は12月9日(金)に変更されていますので、ご注意ください。

いよいよ次年度役員を決める時期となってまいりましたので、会員皆様のご協力を宜しくお願い致します。

HAPPY BIRTHDAY / DECEMBER

1日 馬場めぐみメネット

8日 山口まり子メネット

第21回六甲部部会報告

藤原百合子

去る11月12日(土)10:30~16:00、ホストクラブ宝塚クラブの計画立案の下、第一部:宝塚ソリオホール、第二部:宝塚ホテル・翡翠の間で賑やかに開催されました。

総勢130人余りが参加、西宮クラブからは濱浩一、廣瀬一雄、小野勅紘、万本敬一、山口吉郎、藤原百合子各メンが出席、有意義な一日を過ごしました。

第一部は「ワイズ地域貢献活動 事例発表会」歓迎の音楽、ポップンリングーズによるハンドベルの澄んだ音色に癒やされた後、各クラブの熱心な活動報告を聞きました。廣瀬主査タイムキーパーの容赦ないタイムベルの音を気にしつつも、各クラブの特色を活かした取り組み発表は、感心させられるものばかりでした。

あるクラブは子供達、あるクラブは母と子、あるクラブは障害者等、いずれも社会の弱者に希望の光を灯していこうという地道で継続性のあるものばかり、あまり他のクラブの活動を知らなかった私にとって良い勉強の場になりました。ちなみに、我が西宮クラブは、盛岡YMCA 宮古地域・震災復興事業支援報告を濱会長が発表しました。

第二部は、打って変わって“音楽のまち・夢のまち宝塚”らしい懇親会。





元宝塚歌劇団スター 絵莉千晶さんの華麗な音楽ショーに酔いしれながらも、各クラブ、活発な交流を行い、笑顔・笑顔のうちに和やかに閉会となりました。



YMCA ニュース

担当主事：藤田良祐

8月からしばらく休みをいただいておりますが、11月から神戸市西区の学園都市にある西神戸 YMCA に異動し、学園都市 YMCA 保育ルームの管理者として勤務しています。保育ルームは神戸市の小規模保育事業として2020年4月に開設した施設で、現在は14名（2歳児8名1歳児6名）の子どもたちの保育を行なっています。学園都市エリアには社会福祉法人が運営する保育園が3園あり、公益財団法人で運営する保育ルームと合わせて連携を図りつつ、地域の子どもたちや家庭の子育て支援を行う役割を担っています。

西宮クラブの皆様には長い間、ご迷惑・ご心配をおかけしましたこと、この場をお借りしてお

詫び申し上げます。人事異動により西宮 YMCA からは離れることとなりましたが、西宮クラブの担当主事は私が続けさせていただきます。ただし、西宮に常駐しておりませんので、実務的なフォローをしてもらいながら西宮クラブの皆様と関わってえるようメンバー主事を置かせていただくこととなりました。西宮 YMCA 職員の森川俊介さんに加わっていただきますので、西宮クラブの皆様には改めて紹介させていただきます。あっという間に年末ですが、今後ともどうぞよろしくお願いいたします。



1. 第24回神戸 YMCA チャリティーラン

11月23日（水・祝）に神戸しあわせの村でチャリティーランを開催しました。当日は雨の中ではありますが、様々な衣装に身を包んだ子どもたちや参加者の笑顔が多く見られました。天候の影響により当日キャンセルも多くありましたが、それでも151名の方々がいしあわせの村に集ってくださり、速報値ですが50万円を超える参加費・協賛金をいただくことができました。チャリティーランの収益は全国のYMCAで心身



に障がいのある子どもたちの支援のために用いさせていただきます。西宮クラブからもいつも多くのご支援をいただいていることに感謝申し上げます。

2. 日本 YMCA 大会（東山荘）

11月25日～27日に静岡県御殿場のYMCA東山荘で日本YMCA大会が4年ぶりに対面（一部オンラインあり）で開催されました。「refocus the YMCA」をテーマにYMCAの今を見つめ直しながら、その価値について共有する時間を持つことができました。同時に大会ではYMCAで長く熱心な関わりを続けてくださった方々への表彰が行われ、西宮クラブからは以下の方々が受賞されましたので感謝をもって紹介させていただきます。

【青少年奉仕賞】

山本常雄メン、浅野純一メン、
藤原百合子メン

【50年継続会員】

岩田健司メン



ワイズニュース

【今後の予定】

- 12月 9日（金）第二例会 西宮 YMCA
- 12月 23日（金）芦屋クラブ合同クリスマス祝会
ホテル竹園芦屋
- 1月 13日（金）第一例会 西宮 YMCA
- 1月 27日（金）第二例会 西宮 YMCA

神戸 YMCA News ワイズコーナー

記

神戸 YMCA YMCA News 12・1月号
をお読み下さい。

今年の紙面からワイズコーナーが始まりました。

8・9月は宝塚の若林ワイズ、10・11月は神戸の井出ワイズが。

普段から読まれている方も読まれて無い方もご一読ください。

廣瀬一雄

西宮YMCA YYカーニバル

六甲部地域奉仕・環境事業主査

廣瀬一雄（西宮ワイズメンズクラブ）

毎年10月には西宮YMCAと西宮YMCA保育園の建物を主な会場に‘YYカーニバルを開催していました。ワイズメンズクラブはカレーライスの販売や寄贈品の販売の“のみの市”を担当。周辺の清掃や来園者の自転車整理も受け持ちでした。近年では西宮つとがわ保育園も運営したり近隣の3小学校の育成センターを指定管理したり、放課後キッズを担当するなど年々お客さんが増加。ところがこの3年、コロナで中止。早く以前の様に写真の様な中庭でのイベントができるのを願っています。



（YMCA News 12・1月号より）



摩耶桜トンネル（神戸市灘区）

重村仁

摩耶ケーブル下駅東、南北400mに、約70本の桜があります。ソメイヨシノが満開になり、トンネルのようになることから、「桜トンネル」と言われています。灘百選にも選ばれています。いつから桜が植えられたかは、知るよしもありませんが、多分戦後だと思います。ただかなり老木になり、一部は伐採されたりしています。今回の画、満開の桜ではありませんが、秋の葉が散る前を描きました。

小学生の頃は、ケーブルが動いていなかったため、この坂を登りケーブル道で友とよく遊んでいました。桜の記憶は無く高学年になった時は、咲いていたように思います。画の左下に同級生の家があり桜の時期は賑わいで大変みたいです。

戦時中、空襲警報が鳴ると、母は乳飲み子の私を背負い、この急坂を上り、摩耶山麓の防空壕へ逃げたそうです。母に感謝しなければなりません。

編集後記 ブリテン委員 山口吉郎

重村メンが4コマ漫画「青空はれる君」を描かれて十年目に突入されました。日々の作品を毎月小冊子にして発行されてますが、その巻末の小画を今月も紹介させていただきます。

因みに、夙川堤～芦屋霊園下～摩耶ケーブル下と順番に車で廻るのが私の花見コースです。



センリョウ